

# 広報 まき

1982

1 / 10

第379号

発行 / 新潟県巻町 編集 / 企画課 毎月2回 10日・25日発行

## 新しい年に 力強くスタート

### 町民元旦マラソン大会



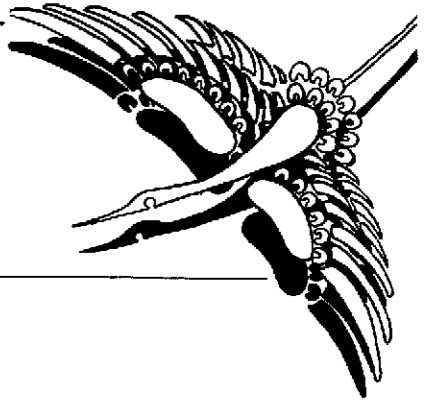
恒例の町民元旦マラソン大会が一月一日午前、小学生から七十過ぎのお年寄りまで五百二十三人もの人たちが参加して行われました。

当日はみぞれ混りの悪天候でしたが、全員が元氣よく本町通り二千府のコースを完走し、町営体育館でお年玉プレゼントの抽選会を楽しみました。

人口 28,977(-6)  
男 14,192(+4)  
女 14,785(-10)  
世帯数 7,485(+7)

11月30日現在

( )内は前月比

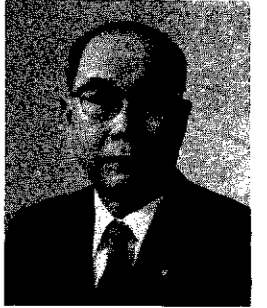


# 迎春



## 新年のごあいさつ

町長 高野 幹二



皆様、新年おめでとうございませう。輝やかな初春を皆様とともに  
お祝いできますことは、私の心  
からの喜びとするところでござい  
ます。

また、新年のひとは、新しい  
気持ちで一年の計を決心いたす時  
でもございます。私は、住民の尊

## 新年のごあいさつ

議長 高杉 嘉蔵



輝かしい新春を迎えるにあたり  
巻町議会を代表して町民の皆さん  
につつしんで新年のごあいさつを  
申しあげます。

最近、皆さんもご承知のように「

い信任にこたえるためにも、何も  
のにもくじけない強い決意をもつ  
て、新しい時代にふさわしいより  
人間性豊かな巻町の現実に精魂を  
傾けたいと存じます。

じめとして、住民福祉の充実、農  
林漁業や商工業の振興、教育・文  
化施設の整備など着々と推進いた  
しております。

み入れが決定いたし、建設に向っ  
て新たな段階に入りました。  
そこで私は、新年度も経済不況  
の打撃などにより財政運営も厳し  
いと思われる財政展望の中で、昭  
和五十五年度から六十五年度まで  
の十一カ年間にわたる総合計画を  
主に、電源立地と結びつけた地域  
開発計画を慎重に検討しながら、  
明るい魅力ある町づくりの諸施策  
を実現し、町勢の進展を図りたい  
所存でございます。

行革」ということが、目に耳に  
入ってきます。経済の高度成長期  
に大きくふくらんだ国の行政は、  
安定成長時代を迎えて、いまま  
のように国民の要請に応じること  
がむずかしくなっています。

がらみで更に厳しい年になること  
が予想されます。  
その中であって東西両中学校、  
巻保育園の建設がすみ、衛生組  
合事業であるじんかい焼却場の完  
成が近づいておりますことは、喜  
びにたえません。

り、今後更に、議会では安全・防  
災対策等を十分検討してゆく所存  
です。

## 青少年

### 巻町民会議が設立総会 会長に杉山泰二さんが選ばれる

戦後第三のピークを迎えたと  
いう「青少年の非行化」を未然に防  
止し、健全育成に町ぐるみで、取  
り組もうという「青少年育成巻町  
民会議」の設立総会が、十二月  
十日午後公民館で開かれました。  
当日は青少年関係団体、機関な  
どの代表八十人が出席。会長には  
杉山泰二、副会長に海藤高吉、堂  
谷哲夫、金子須美子の各氏が選ば  
れ、事務局を公民館に置くことや  
運営委員会を一月下旬に開き具体

的な活動方針を練ることなどを決  
めました。

席上、杉山会長は「非行は親や  
先生に見捨てられたと思っ  
て、青少年の、助けを求める悲鳴は  
ないか、非行の根源は大人が都合  
のよいように作りあげた環境に問  
題がある」と少年補導員を統括し  
てきた経験から問題点を提示しまし  
た。

また、来賓の巻警察署松尾防犯  
少年課長は、管内の少年犯罪が犯  
罪総数の六十二％も占め全国平均  
の四十四％を大きく上回っている  
点をあげ、町民会議が民間の立場  
から環境浄化など実質的な活動を  
行ってほしいと呼びかけました。

## 集団赤痢が終息 楽しいお正月を

県衛生部は十二月十八日、巻  
町の集団赤痢の「終息宣言」を行  
いました。

これに伴い町の赤痢対策本部も  
解散となり、二カ月にわたって町  
民の皆さんにご心配をおかけしま  
した集団赤痢に終止符が打たれま  
した。

保健所の指導のもとで予防対策  
を進めてきた町では、今回の集団  
赤痢発生を大きな教訓として、衛  
生思想の普及に力を注いで行きま  
すが、町民の皆さんも予防衛生の  
最も基本となる「手洗い」の励行  
を、家族ぐるみで今後とも続けて  
いくよう努めましょう。



### 北炭夕張への 歳末助け合い募金

明るい社会づくりの会(山賀小  
七会長、三百八十人)では十二月  
二十日、役員九人が募金箱を手に  
露店市場の立った仲江通りで、北  
炭夕張炭鉱事故の遺族のために歳  
末助け合い募金を行いました。

集まった募金七万七千二百十五  
円は同日町に寄託されました。

## 成年におもう

巻町農業振興協議会  
西村 欣 作



新年を寿ぐという日本人、一年  
の反省を行事とする西欧人、正月  
とクリスマスが、一週間くらいの  
間をおいて並ぶこの国民的行事は、  
民族のなり立ちの違いだと言っ  
ても、人間たちが、冬の寒さの極ま  
る頃に、心新たに新しい年を迎え  
る姿勢には変りない。

昨年、作物は不作、動物の妊  
娠率まで下がったという。その年  
とは対照(しよ)的に、豊かさのた  
だよう気配がする。

新年が果してめでたいかどうか  
はともかく、年末の苦しさをさら  
りと捨て、晴れがましく元旦を  
迎えるという新年の行事は、日本  
人的であり、誠にさわやかである。  
ことが、どんな年であるにし  
ても、億の国民が、いろいろな  
夢や希望を託して明けた年の始め  
である。

しかも、玉は陰極といわれ、北  
の方角だといふ。十二月が過ぎれ  
ば一月が来るように、陰(いん)の  
極みがおわれば、陽に入る。  
二年連続だった冷害や不作や、  
農業事情の低迷など、ちよと陰  
の極みと言えり時代、それを迎え  
て、いよいよ新しい運命の拓ける  
時代が来たと思えるのである。

世の中も長い低迷が続いている  
が、ことしを境にして、きつと新  
しい展開の見られる時代相に入っ  
たと思われる。

ただ薄っぺらな期待感だけでな  
く、各人が最善を尽くして、新しい  
時代を作る努力が……と思う。

年まわりでは戊(いぬ)年だとい  
う。犬に因んだ臆測や、ほのかな  
期待が広く誰の胸にも抱かれてい  
るところに、人間的なおいがし  
て好ましい。ただ今年の成年は、

### 農耕用(軽油)免税証を交付

巻財務事務所では、農業用耕うん機に使用する軽油の免税証を、下記により交付します。

#### 1 免税証の交付日程

- ①共同申請(一括交付申請)は、農業協同組合や石油販売業者などでまとめて1月20日(木)までに申請してください。
- ②個人の申請については、3月の毎週金曜日午後1時30分から午後3時30分まで、巻財務事務所2階会議室で交付します。

#### 2 持参するもの

- ①新規申請の人…(ア)町長が発行する機械証明書  
(イ)農業委員会が発行する耕作面積証明書(機械の共同使用申請の場合は各人ごとの印鑑(共同申請の場合は全員の印鑑))
- ②使用者証の交付を受けている人…(ア)免税軽油使用者証(耕作証明書)(共同使用者証の場合は各人の証明)(イ)印鑑(共同使用者証の場合は全員の証明)
- ③使用者証の交付を受けており、今回登録している耕うん機などを変更した人。及び、コンバインについての使用者証の交付を受けており今回耕うん機についても免税証の申請をする人…(ア)免税軽油使用者証(イ)機械証明書の耕作証明書(共同使用者証の場合は全員の印鑑)
- ④耕作の委託を受ける人…(ア)委託者の耕作面積証明書(全耕作面積のうち、一部の委託を受ける場合は全耕作面積と委託を受ける面積を表示)(イ)農作業の委託を承諾した書面

## 12月定例議会

### 一般会計補正予算 七千六百万円を追加

十二月定例議会が、十五日から十九日までの五日間開かれました。この会期中、昭和五十五年一般会計歳入歳出決算認定、昭和五十六年度一般会計補正予算など十六議案が提出され、原案どおり可決されました。

また、請願二件が採択、一件継続審査、陳情一件採択、議員提出の意見書一件が可決となりました。主なものをお知らせします。

◎昭和五十五年各会計の決算を認定

昭和五十五年の一般会計、国

健康保険特別会計、宅地等造成事業特別会計、教育委員会特別会計の決算が認定されました。

▼昭和五十五年国民健康保険特別会計の歳入総額は十二億一千七百二十六万一千円、歳出総額は十一億四千九百七十三万九千円となり六千七百五十二万二千円が五十六年度へ繰り越しになりました。

◎昭和五十六年度一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ七千六百三十三万五千円を追加し、予算総額は六十三億三千二百二十二万四千円となりました。

歳出の主なものとして、総務管理費二千二十七万三千円、社会福祉費一千二百六十三万一千円、児童福祉費三千五百五十一万八千円、農業費二千七百三十六万…などが補正されました。

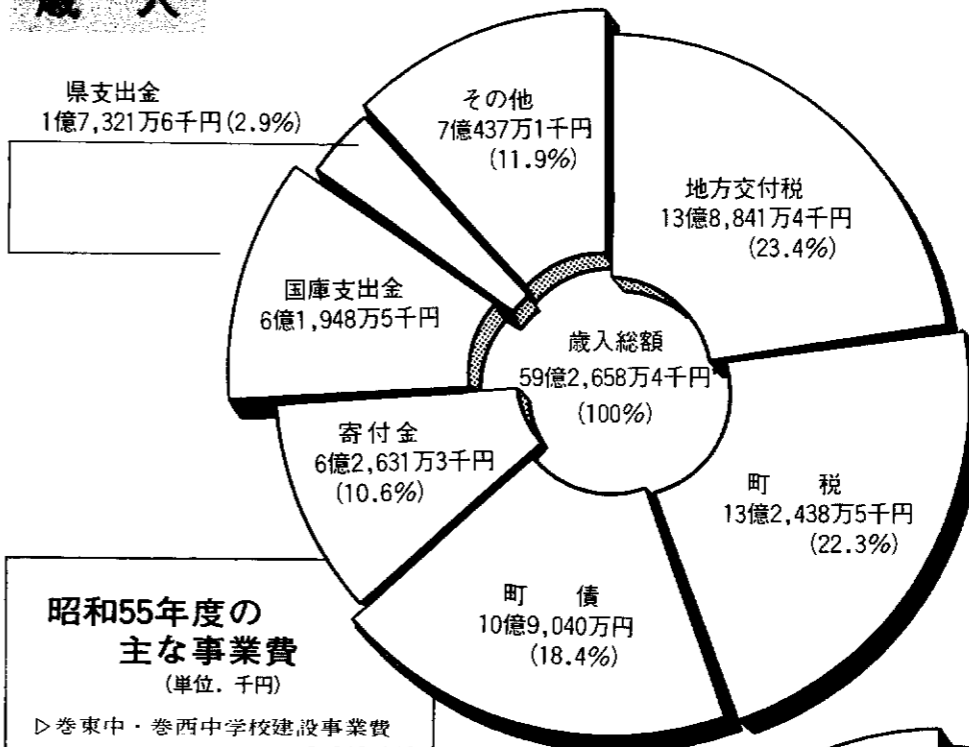


### 昭和55年度

## 一般会計決算

# 町の家計簿 7,927万円の黒字

### 歳入



十二月定例議会で、町の家計簿といわれる昭和五十五年一般会計の決算が認定されました。

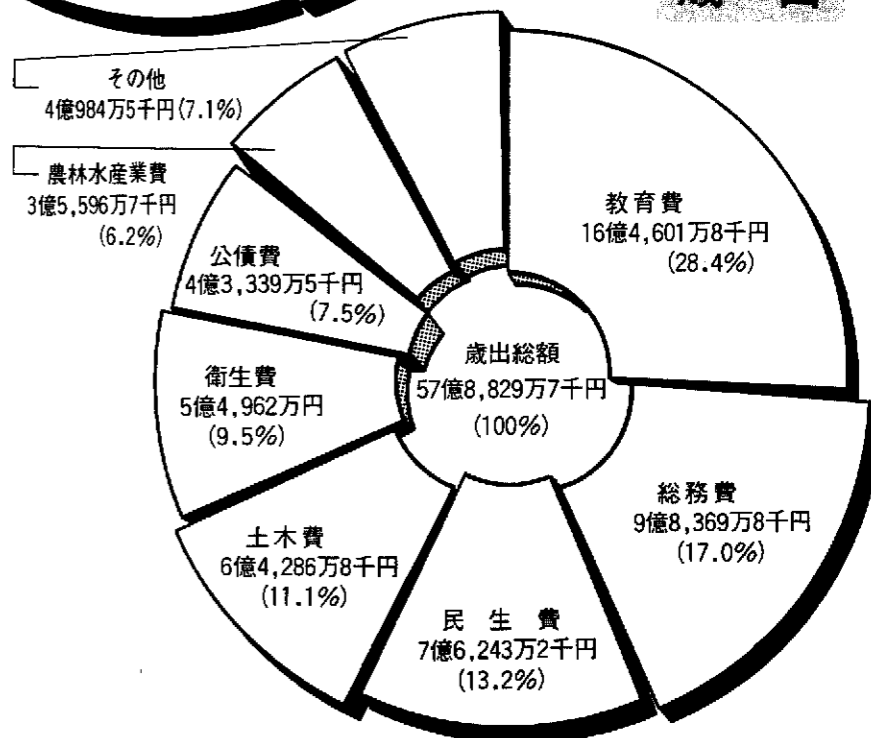
歳入総額は五十九億二千六百五十八万四千円、歳出総額五十七億八千八百二十九万七千円で、差引き一億三千八百二十八万七千円のうち七千九百二十七万五千円が、五十六年度一般会計へ繰り越す黒字決算となりました。

これからも、健全財政で豊かな町づくりをめざして一層努力しますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

### 昭和55年度の主な事業費

- (単位: 千円)
- ▷ 巻東中・巻西中学校建設事業費 1,040,142
  - ▷ 町道舗装・改良工事費 332,649
  - ▷ 老人医療費 150,703
  - ▷ 私立保育所措置費 49,893
  - ▷ 児童手当 43,863
  - ▷ 乳幼児保育費 171,770
  - ▷ 七浦保育園建設事業費 222,156
  - ▷ 巻町外三ヶ町村衛生組合負担金 258,973
  - ▷ 巻・湯東消防事務組合負担金 126,769
  - ▷ 第2次農業構造改善事業補助金 35,560
  - ▷ 水田利用再編対策費 46,536
  - ▷ 河井農工道(2号線)整備事業費 48,610
  - ▷ 竹野町野球場ナイター設備工事費 15,000
  - ▷ 道路台帳整備費 18,550
  - ▷ 瓦ヶ浜「ふるさと会館」建設事業費 48,609

### 歳出



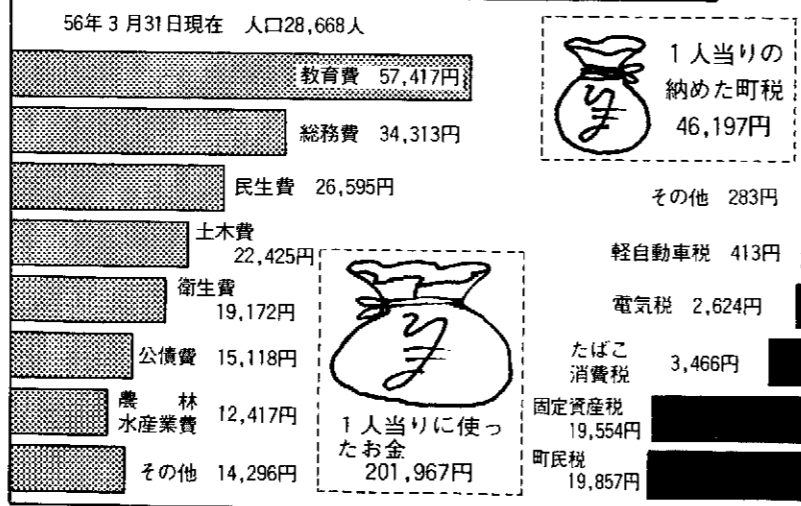
### 監査委員の意見

(要旨抜粋)

厳しい財政事情の中にあつて、年々増大する各種の行政需要に対処し限られた財源を効果的に執行され、継続事業の東・西両中学校の建設、運動公園の建設などのほかに多くの道路整備事業が実施された。このような中で、昭和55年度においても黒字決算ができたことは、当局のなみなみならぬ努力の賜ものであると認める。

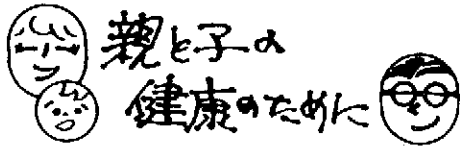
しかしながら、56年度以降においても東・西両中学校建設のほか、保育園建設など大きい事業のある中でその財政状況を思考するとき、財政の健全化については十分な配慮と綿密適切な計画のもとにこれら事業がスムーズに遂行されるよう一段と当局の努力を望むものである。

### 町民1人当りに使ったお金・納めたお金



### 町の財産

土地	建物	有価証券	出資金
2,776,366㎡	208,407㎡	450万5千円	500万円



乳児検診

▷とき 1月19日(火)午後1時30分までにお集まりください。  
 ▷ところ 役場大会議室(3階)  
 ▷対象 56年6月生まれの乳児

3歳児検診

▷とき 1月21日(木)午後1時30分までにお集まりください。  
 ▷ところ 役場大会議室(3階)  
 ▷対象 53年12月と54年1月生まれの幼児  
 ※当日は、歯科検診と検尿もあります。

乳児相談

▷とき 1月29日(金)午後1時30分までにお集まりください。  
 ▷ところ 役場第7会議室(3階)  
 ▷対象 56年3月生まれの乳児の発育や育児について心配またはお困りの方

《善 意》

社会福祉に役立ててほしいと、次の方がたから浄財のご寄付をいただきましたので、ここに掲載し、厚くお礼を申し上げます。

- ▷漆山小学校児童会 ..... 4,598円
- ▷藤田フジノさん(峰岡) ..... 300,000円
- ▷サクライ(7区) ..... 50,000円
- ▷巻簡易保険海外旅行交友会 ..... 200,000円
- ▷全日本労働総同盟巻地区同盟 ..... 43,070円
- ▷大川サワさん(漆山2ノ丁) ..... 100,000円
- ▷成田雅子さん(2区) ..... 2,411円
- ▷W・Hさん(6区) ..... 22,740円
- ▷巻婦人会 ..... 31,670円
- ▷遠藤登さん(葉萱場) ..... 5,000円
- ▷松崎芳夫さん(安尻) ..... 5,000円
- ▷巻町ボーイスカウト ..... 31,024円
- ▷巻町ガールスカウト ..... 11,368円

作業停電

▶1月25日(月)午前8時30分から午後1時まで赤館、安尻、下和納の各一部。

うぶごえ

(11月21日~12月20日届け出)

氏名	生年月日	戸籍別	区名
石野中川	11.9	喜一	下木島
田裕史	11.9	昭明	3区
澤川麻衣子	11.12	隆照	福山
中川端雅人	11.15	隆治	グリーンハイ
石竹部治	11.16	守彦	10区
河野志子	11.17	正志	安尻
齋藤洋介	11.17	止彦	5区
石田一弥	11.18	和則	堀山
林奈緒	11.21	-	角田
神田健司	11.22	貴志	3区
佐藤彰	11.23	建夫	13区
川島太郎	11.23	武義	漆山4ノ丁
小岩川貴宏	11.23	友直	東6区
岩月祐一	11.24	七勇	四ツ郷
土井治秀	11.25	昭典	稲割
杉戸伸介	11.25	秀夫	角田
小白林恵郎	11.25	隆夫	漆山1ノ丁
崎山由香	11.26	紀一	稲割
山島利志	11.27	哲夫	四ツ郷
川島藤利	11.28	仁	仁
佐藤正彦	11.30	春樹	3区
川島美奈子	12.1	政誠	並4
川島誠忍	12.2	健二	湯頭
本間	12.3	幸雄	3区
	12.4	秋	松山
	12.10		

おくやみ

(11月21日~12月20日届け出)

氏名	死亡日	年齢	区名
坂善兵衛	11.21	81	3区
村ムツ	11.28	84	峰岡
山弥一	11.28	73	越前
高岸リセ	11.29	82	白寿
山岸サノ	11.30	77	13区
石田フヨ	12.1	85	興業第2
田澤賢治	12.1	39	堀山
斎藤寛	12.1	49	11区
石野又四郎	12.2	75	下木島
本林キク	12.2	86	白寿
小本一	12.4	74	13区
鈴木トマリ	12.4	80	松野尾町組
小本ヨリ	12.5	70	5区
洪木子太郎	12.5	81	白寿
平原ミイ	12.5	64	四ツ郷
田中タセ	12.8	78	8区
岩崎五郎	12.10	84	松野尾浦組
棚邊悦文	12.10	86	13区
内藤安雄	12.13	54	4区
藤内之助	12.13	90	8区
山下太作	12.14	77	越前
加藤初造	12.15	78	湯頭
大澤道子	12.16	55	漆山2ノ丁
澤桑一	12.16	63	5区
原見毅	12.17	55	赤縮
川村タマ	12.17	80	越前
高村与美	12.18	74	2区
古屋文子	12.19	42	堀山

**外 科**

10日 竹前医院 ☎ ③2809  
 15日 桑原医院 ☎ ②2221  
 17日 県立吉田病院 ☎ 吉田②5111  
 24日 湯東大原診療所 ☎ 湯東 2037  
 31日 榊原医院 ☎ 分水⑦3128

**1月休日救急病院**

**内 科**

10日 大越医院 ☎ ②2707  
 15日 菊部医院 ☎ 西川2057  
 17日 西川医院 ☎ ②6066  
 24日 長沼医院 ☎ ②2210  
 31日 本田医院 ☎ ③2100

**1月の納税**

**町民税 第4期分**  
**保険税 第4期分**  
**納期限 2月1日**

◆町民かるた大会... 1月17日(日)午前10時~午後4時、公民館で会費無料(昼食持参)  
 (百人一首) 試合方法①小学生の部②中・高生の部③一般の部、当日受付け。